



## 謹んで年頭の ご祝詞を申し上げます

特定非営利活動法人 通院介護センター「さわやか」

理事長 山田 浩美

昨年も皆様方には大変お世話になりました。「さわやか」は今年二十三年目を迎えることができ、これも皆様方のご理解、ご協力のおかげであり心より御礼申し上げます。

昨年もお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。特に昨年は七月の豪雨で北九州市でも災害が身近で発生し、改めまして正確な情報を得ることやそれにより早期避難の重要性などを考えられることが多くありました。また、避難所の在り方についても行政の方々と地区の議員の方にお話をさせていただく機会があり、今後の参考になればと思います。

さて、昨年末から新聞や、テレビなどで「平成最後の〇〇」といったフレーズが目立つようになってきましたが、四月に現天皇が退位され、皇太子殿下が新しい天皇陛下に即位されます。それに伴い元号も新しく変わる事になります。新しい元号も大変気になります。平成の始まりとともに透析を導入した私としては、平成の終わりを静かに見送り、新しい年がどのような年になるか、大きな期待を描いております。

また「さわやか」としては、どのような年にしていかなければならないかを考えていかなければなりません。特に地域的なボランティアさんの不足の解消は私たちだけではなく、福祉有償運送の他団体や社会福祉協議会の方々のお力をお借りして、知恵をしぼっていかねばならないと思います。

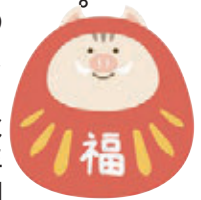
今年の干支は亥年ですが、「猪突猛進」は出来なくなってしまうかもしれませんが、少しでも前に進んで行きたいと思っております。

これからも皆様のご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。この一年が皆様にとりましてより良き年となりますようにお祈り申し上げます。



### 新年のご挨拶

常務理事 梶原 待子



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましてはどのような年明けをお迎えでしょうか。

昨年、私は入院に始まり、入院に終わった一年でした。今年こそは穏やかな年にしたい、その一心で自分に喝を入れた年明けとなりました。

「さわやか」も設立二十年を過ぎ、理事長の頑張りでもどこに出ても恥ずかしくないNPO法人の一つとして立派に活動しています。

その陰には「さわやか」レディースなしでは語れません。そしてボランティアさんのご理解とご協力にも感謝、感謝です。

今年も亥年です。私自身も成果を出すべく「猪突猛進」

したいと思っております。周囲を見ないで突き進み時には失敗をやらすかもしれません。そんなことのないように、皆様に感謝をして、身体を思いやり、微力ながら「さわやか」の役に立てるよう頑張りたいと思っております。今年もよろしくお願いたします。

事務局長 高原 由美  
ボランティアの皆様、関係者の皆様、平成最後の正月を心穏やかに迎えたいと思っております。

私自身今年も、節目の歳を迎えます。

亥年ですが、突っ走るのはなく、辺りを見回し、状況に臆することなく、ゆつくり前に進みたいと思っております。

今年も、皆様のご理解、ご協力をいただきながら「さわやか」の一員として頑張りますので、どうぞよろしくお祈り致します。

事務局 貞谷 希望

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと思っております。

昨年は、たくさんを経験（吸収）し、実りのある一年になったと実感しております。

今年も、一日一日を大切にしたいと思っております。

そして、「さわやか」レディースの一員として、山田理事長を支えながら、がむしやりに前を向いて進んでまいります。

今年も皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。